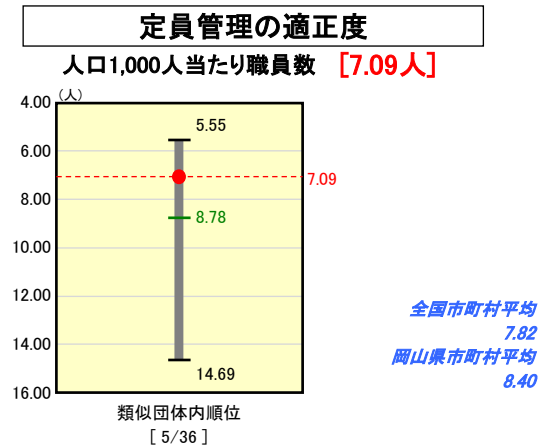
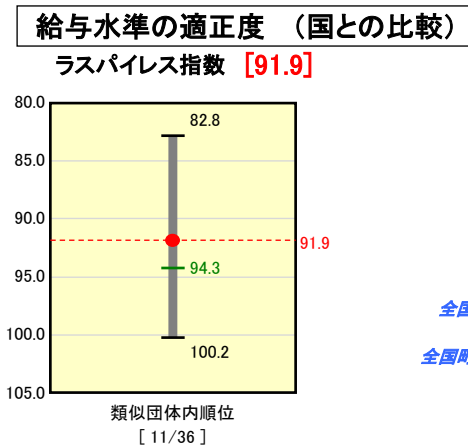
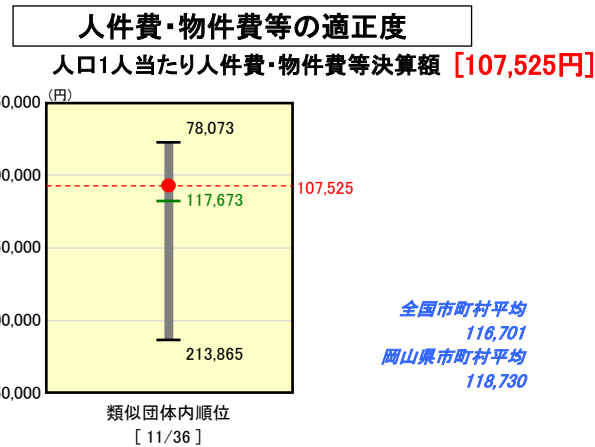
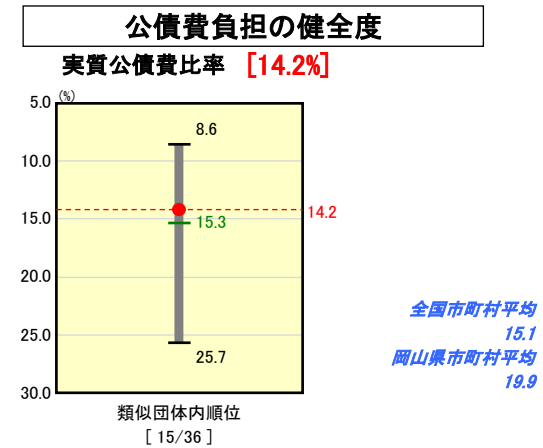
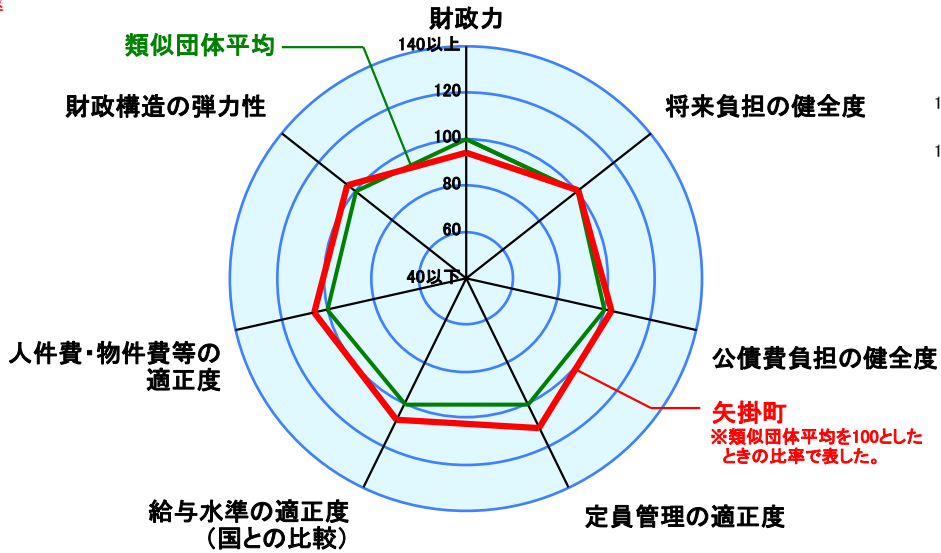
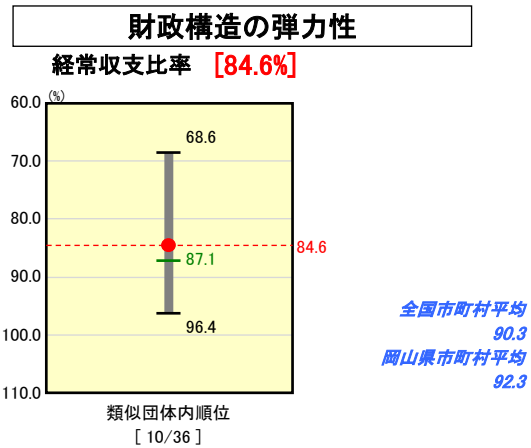
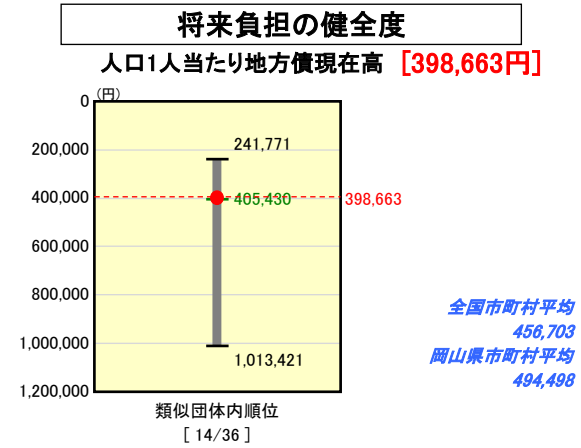
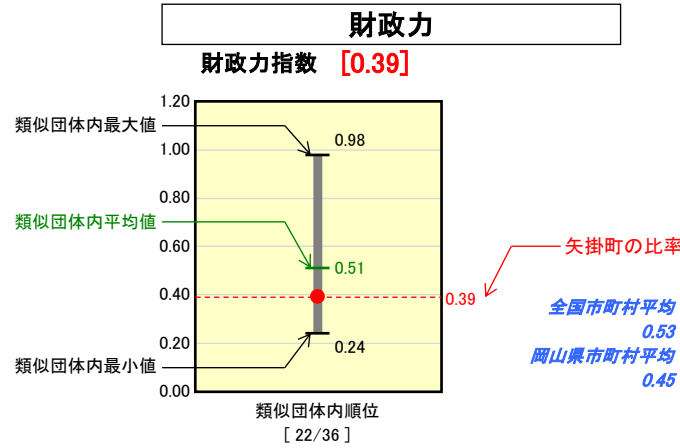


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岡山県 矢掛町

人口	16,079	人(H19.3.31現在)
面積	90.62	km ²
歳入総額	5,950,538	千円
歳出総額	5,402,457	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ・財政力指数
財政力指数とは、財政需要に対する自主財源の割合を示す指標です。矢掛町では、企業誘致の推進等により増収増加を図っているところですが、人口の減少や全国平均を上回る高齢化等により財政基盤が弱く、類似団体と比較しても地方交付税に依存した財政運営となっています。
- ・経常収支比率
経常収支比率とは、財政の弾力性(ゆとり)をみるための指標です。矢掛町では、新規採用職員数の抑制、臨時職員の活用等により人件費の抑制に努めており、その結果、類似団体より2.5ポイント低く、昨年度と同水準を維持しています。
- ・人口1人当たり人件費・物件費等決算額
人口1人当たりの人件費・物件費については、類似団体の平均とほぼ同額ですが、長期的視点に立った財政運営においては、人件費・物件費の縮減が常に行財政改革の主要課題であるため、引き続き縮減を図る必要があります。
- ・ラスパイレズ指数
ラスパイレズ指数とは、地方公務員と国家公務員の給与水準を、国家公務員の職員構成を基準として、職種ごとに学歴別、経験年数別に平均給与月額を比較し、国家公務員の給与を100としたときの矢掛町の給与水準を指数で示したものです。矢掛町は55歳での昇給停止、各種手当(管理職手当、住居手当、時間外手当等)の縮減、平成18年度に行った給与体系の見直し等により、全国町村平均

- 類似団体と比較しても給与水準が低めになっています。
- ・人口1人当たりの地方債現在高
矢掛町における人口1人当たり地方債現在高は類似団体の中では概ね平均的などありますが、平成19年度に着手した総合運動公園事業建設事業や義務教育施設大規模改修事業、さらには今後の少子高齢化による人口の減少等により、人口1人当たりの地方債残高の上昇が考えられるため、引き続き計画的な財政運営により地方債の適正な発行を行う必要があります。
- ・実質公債費比率
実質公債費比率とは、公債費による財政負担の程度を客観的に示す指標として、実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合を表すもので、矢掛町においては14.2%となっています。計画的な繰上償還の繰上げ償還を行うなど後年度負担の軽減を図ってきたため、類似団体と比較して1.1ポイント低い値となっています。
- ・人口1,000人当たりの職員数
矢掛町の場合、類似団体より約1.69人少なくなっていますが、今後とも長期的視点に立った財政運営においては人件費の縮減が常に行政改革の主要課題であるため、新規採用者数の抑制による人員削減、配置人員の縮減、非常勤職員等のスポット活用、OA機器の効率的活用、業務の民間委託と当該部門の縮減などにより人件費の縮減を図っていきます。